

『ふくつオレンジカフェ 松風』

～4月25日開催～

今年度最初のカフェは、13名の方に来ていただきました。新規のお客様も少しずつですが増えてきているように思います。

今回より、スタッフ全員がオレンジ色のエプロンを着ていますので、何かありましたら気軽に声をかけてください。スタッフの中には、グループホーム和らぎの職員や包括支援センターの職員もいます。今回は、『グループホーム』について少しお伝えしたいと思います。



たまにはゆっくりする時間も大事！！



グループホーム

(認知症対応型共同生活介護) って？

認知症の高齢者が専門の介護スタッフの援助を受けながら少人数で生活を送ることが出来ます。特徴としては、入居の方が、その方の能力に応じて料理や掃除などの役割分担をしながら自宅で過ごすような雰囲気の中で生活が送れることです。原則として住所がある市町村のグループホームのみ入居できます。福津市では4箇所あります。

「グループホームすまいる」

「グループホームふくま」

「グループホーム和らぎ」

「津屋崎園グループホーム座々」

介護保険を申請しており、要支援2以上の要介護度をお持ちの方が利用できますが、詳しくは各施設にお問い合わせください。

ちょっと、手品中



【今後のカフェの開催予定】

5月23日(水)
14:00～16:00 OPEN

福津市の高齢化率は、**27.9%**
(福津市住民基本台帳平成30年3月末現在)
※高齢化率とは、総人口の内、65歳以上の人口割合をいいます。

一般に、85歳以上になると約4人に1人は認知症になると言われています。人口構成割合の変化により、今後85歳以上の人口は倍増すると予測される為、認知症高齢者の数もこれにともない倍増すると言われています。